

www3.nhk.or.jp

近鉄GHD 近鉄エクスプレス完全子会社化へ株式公開買い付け | NHK 関西のニュース

日本放送協会

私鉄大手の「近鉄グループホールディングス」は、合わせて株式の47%を保有する物流会社の「近鉄エクスプレス」について、完全子会社化を目指し、TOB＝株式の公開買い付けを行うことを明らかにしました。

新型コロナの影響で鉄道やホテルなどの事業が苦戦する中、成長分野である物流事業をグループに取り込みたい考えです。

発表によりますと、「近鉄グループホールディングス」は、現在、合わせて47%余りの株式を保有する「近鉄エクスプレス」について、完全子会社化する方針を固めました。

会社では、すべての株式の取得を目指して5月16日から7月5日まで株式の公開買い付けを行います。

1株あたりの買い付け価格は4175円で、13日の終値より44%高く設定されていて、買い付けにかかる総額はおよそ1680億円にのぼる見込みだとしています。

今回のねらいについて、近鉄グループホールディングスでは、新型コロナの影響で鉄道やホテルなどの事業で苦戦が続く中、成長分野である国際物流事業をグループに取り込むことで、持続的な成長を目指すとしています。

関西の大手私鉄グループは、昨年度の決算で各社とも、最終的な損益では黒字を確保しましたが、新型コロナの影響が長期化する中、ヒトの移動を前提にした事業に依存した経営からの脱却が課題となっています。